



魔女狩り...

ポストン郊外に、ヘブライ語で“平和”を意味する Shalom から名をとった Salem (セーラム) という街があります。ニューイングランドの寒さ厳しい冬もそろそろ去る頃、きれいなニューイングランドらしいこの小さな街がにわかにはぎわう季節です。ところがこの街には魔女が...。そして実際に悲劇が起きたのも、ちょうど春の訪れを感じ始めたころでした...。セーラムで数人の少女が原因不明の奇怪な状況に陥ったのは、1962年1月のことでした。病院で説明することのできないこのけいれん、絶叫、失神といった症状は悪魔の仕業であるとされ、少女達は、悪魔の正体を問いただされることになってしまいました。そして2月、とうとう少女達は、3人の女性の名前を上げることになります。そのうちの1人、奴隷だったティチューバという女性は、悪魔がときには豚の姿、ときには犬のような姿で自分の前に現れるなどという告白をし、セーラムの人々を混乱に陥れます。この恐怖は雪だるま式に急速にふくらみ、3月から9月にかけて、約200人もの人々(数人の男性も含む)が魔女として逮捕され、ポストンの不衛生な見せ物小屋のような留置所にとられました。そしてその中の19人が実際に絞首刑となったのです。

このような狂気に満ちた状態は1年と続きませんでした。結局少女達の発作の原因は解明されていません。入植後間もない混乱したセーラムの政治的背景、そしてピューリタンの魔女、魔術の迷信などが、特に思春期の不安定な精神状態の少女たちを影響したのではと伝えられています。



セーラムの子どもたちに Tituba が悪魔の話を聞かせている..

この17世紀の恐ろしい魔女狩りと魔女裁判の様子を、Salem Witch Museum (セーラム魔女博物館) で、見て体験することができます。舞台と実物大の蠟人形を使ってのアトラクションで、日本語テープを借りることもできるので、たっぷり恐怖を味わうことができそうです..



George Burroughs の処刑シーン

そしてさらに、Witch Dungeon Museum (地下牢博物館) という博物館があり、魔女裁判劇の出演者が牢獄を案内してくれます。



魔女の家

また、この街には、作家 Nathaniel Hawthorne (ナサニエル・ホーソーン) の代表作「The House of Seven Gables (七破風の家)」の舞台となった、その「七破風の家」があります。その昔、ホーソーンの実家は裁判官で、心を痛めながらも無実の罪に問われた魔女の裁判に関わってきました。その魔女狩りを背景に、この小説では描かれています。この家には小説のとおり7つの切妻屋根があり、中には開かない戸や思わぬところに開く戸があったりと、不思議で奇妙な建物です。小説を読んだことのある人はふむふむと頷きながら見学しているようですが、今残念ながら日本語訳版は廃盤となっているようで、手に入れるのが難しくそうです。英語版でもOKな方はぜひ読んでみてください。今から330年以上もさかのぼる1668年に建てられたこの謎めいた家。そしてそこから臨む、素直に美しい大西洋の景色も楽しむことができます。ポストンに行くことがあったら、こんな意味深い歴史を持った美しい港町セーラムまで、足を延ばしてみてくださいませんか？

(写真提供/Salem Witch Museum)
<http://www.salemwitchmuseum.com>

オーナー紹介 ~信州長谷村の家具職人、中山和文さんを訪ねました~

家具工房は三峰川と家々の景色を見下ろす高台にあります。中へはいると、中山さん作の重みのある家具の向こうに格子の入った窓があり、そこからの景色は毎日変化する額縁のよう...。静かな自然と穏やかな生活が感じられる場所です。ふと、きれいな艶を放った箱の数々が目に留まりました。お寺でお経を保管する箱で、補修のために預かったものとのこと。長い年月を経てきた深みのある色と雰囲気...。最近では、手軽に買って手軽に捨てられる安価な家具がすっかり多くなり、本物の木で丁寧に作られた家具を使うことが忘れられがちになっているのではないのでしょうか？中山さんは、できるだけ捨てるものを増やさないためにも、自然の素材を使って家具を作ります。例えば最近ではオーダーメイドキッチンを作っていますが、自宅に入れたものは、カウントートップに木と石を使いました。木の柔らかさと温かさ、石の硬さと冷たさ、全く違う素材ですが、やはり本物の良さには奥行きや深みと言った良いのか、感じ取ることのできる重みがあります。壊さなければならぬときに何らかの形で再利用できる素材。それは使用されているときの価値も非常に高いものだと感じます。中山さんの木製家具には、木それぞれの個性が非常に良く生かされていて、家具となった木が生き生きとしています。大きな木、節のある木、赤みのある木...。木目がきれいな木、強度に優れている木...。すべてはその木の個性で、中山さんは、それらが生かされる場所にそれぞれの役割を託します。木は、山にいるときも家具になったときもイキモノなのです。



出世作のベンチと中山さん

家具工房キッチンは、オーダーメイドならいっそ、と、オプションでキャビネットの中のラックまで作ってくれるそうです。新しいキッチンをお考えの方は相談してみてください。お問い合わせ先は；0265-98-2854 / 090-1604-7570

中山さんは3年前に、村内在住の木に携わった仕事をする仲間と一緒に「入野樹木の会」を発足しました。川の上流部で切り出された木材が中流部で加工され川下で消費される、木を通して川上から川下の人たちがつながる、そんなゆるやかなサイクルが地域に戻ってくることを願っています。そして一方、長谷村の「薪ストーブの会」でも、薪を通じて長谷の森林を生かす育てようとの取り組みを行っています。「地方では情報は東京から発信されてくるもの」と思っていることが多いが、森林のこと、環境問題などは本当はもっと地方から発信していく情報があるはず。先日長谷村 道の駅 南アルプス村で行われた「薪とベレットあったかフェア」でもイベントを盛り上げ、2日にわたって絶えず広範囲からのお客様が参加するイベントとなりました。山の形、価値を次の世代へ伝えていかなければ、との熱い気持ち伝わってきます。話題豊富で、昔の家具から学ぶ日本人の特性や道具の話などの興味深い話題も出てきたのですが、また今度、別の機会にしたいと思います。「家具工房」第二段をお楽しみに。



<http://www.dld.co.jp>

Happenings in Bellingham

ディーエルディーインターナショナルのあるワシントン州ベルリンハムの今年の冬はとてつもなく穏やかでした。ハラは冬中咲き、そして異常に温かい晴れた春の日々を迎えた今、梅は満開、桜までもが間もなく満開を迎えようとしています。そんなベルリンハムですが、DLD事務所 Steve と Sherry は多忙の日々を送っています。4月より、新しくスウェーデンのフローリング (日本ではすでに販売を行っている MORKASKOG) を北米中部、西海岸市場に販売を開始するための準備に追われています。主な市場はカリフォルニア、オレゴン、ワシントン、アリゾナ、ネバダ、テキサス、コロラド、モンタナ、アイダホと、広範囲にわたります。非常に美しいフローリングです。ぜひこちらをチェックしてみてください；www.Swedishflooring.com 日本のみならずには、東京または伊那のショールームにて実物をご覧いただくことができます。さて、この季節、ベルリンハムの人々は Ski to Sea というお祭りを心待ちにしています。毎年5月29日のメモリアルデーに行われるイベントで、7つの開催地で行われる85マイルリレーレース、伝統的なパレード、そして参加者全員で楽しめる幅広いエンターテイメントやアドベンチャーが目白押しです。



Steve ベリンハムの事務所に



Sherry と桜

アスリートたちはチームを組んで、クロスカントリースキー、ダウンヒルスキー、マラソン、自転車、カヌー、マウンテンバイク、そしてヨットと、多種目のリレーに挑みます。このレースのために、3000人以上のアスリートたちがベルリンハムにやってきて街は一段と賑わいます。



Internationalのあるオフィスブロック



←DLD Internationalのオフィス近辺。この先がアラスカ行きフェリーの渡り場

4/24日(日)メンテナンス講習会 開催！！

Nagano Show Room にて

冬の間、活躍してくれた薪ストーブ。正しいお手入れ、プロの技を習得してみませんか？疑問に思っていたことは何でも聞いて下さい。解決するには絶好の機会です。昨年は、晴天にも恵まれ大勢の方にご参加いただきました。関東、関西からの遠方からもお越しいただき嬉しかったです。今年も楽しんでいただけるよう思案中です。懇親会もお楽しみに！！詳細、お申し込みは別紙をご覧ください！



郡山ショールーム移転のお知らせ

郡山ショールームが今年1月、安積町から喜久田町の右記住所へ移転しました！！インターからほど近いロケーションでより多くの皆様にアクセスしていただきやすくなりました。今回は、郡山新ショールームからお便りします。郡山営業所までのアクセス方法は、ホームページをご覧ください。<http://www.dld.co.jp/SR/KSRinfo.html>

長野ショールーム定休日変更のお知らせ

4月1日(金)より、定休日を火曜日・水曜日とさせていただきます。時間は今まで通り、AM10:00~PM7:00です。コーヒーを飲みながらゆっくり過ごしていただけたらと思います。お気軽にお立ち寄りください。ご来場お待ちしております。

INFORMATION

DLD2005プログラム開始 4/1日(金) ~ 05メンテナンスプログラム、薪プログラム発表 詳細は別紙にて。
メンテナンス講習会 4/24日(日)
メンテナンスキャンペーン & 薪キャンペーン 5/31日(火) 受付〆切り

本社 長野県伊那市大字伊那部 7673 Phone0265-73-6838 Fax0265-78-9641
ショールーム東京 東京都港区南青山 1-15-22-102 Phone03-5410-8557 Fax03-5410-8559
長野 長野県伊那市西春近上島 1122-2 Phone0265-73-1773 Fax0265-73-1793
郡山 福島県郡山市喜久田町 1-86 Phone0244-959-5559 Fax0244-959-5539
DLD International 1106 Harris Ave..Suite 310 Bellingham, WA 98225-7037 USA



カスタマーサービスから



今回は、煙突掃除のお助け商品「セーフティフルー」のご紹介です。セーフティフルーって何？それは、煙導内に付着したタールやクレオソートの除去、又は除去しやすくする魔法の粉です。その仕組みとは、セーフティフルーの成分が煙導ガスと結合して煙導内に付着した危険なクレオソートの科学的組成を変える働きをして、タールやクレオソートを剥離又は剥離しやすくします。例えば、湿ってねばねばしたクレオソートを乾燥させ、そのクレオソートをそれ自体の重量で煙突壁から剥離しやすくなる薄片状化合物に変えて、煙導火災の可能性を減らしてくれます。取り扱いが安全で、汚染を引き起こさず、引火性がなく、ストーブと煙突の腐食予防にも役立ちます。OC 価格 ¥2,184 (定価 ¥2,730 円)

使用方法
最初の4週間は週に2度、付属のスプーンで2杯、そしてその後は週に1度、1杯をストーブの中に散布します。炎が熱く燃え上がった後で低い炎になった状態の時に使用すると効果的です。煙導内の頑固で危険なクレオソートでお悩みの方は、是非一度お試しください。

東京ショールーム



スタッフ紹介..東京営業所編..
社内一のしっかり者。細かいところまで目が行き届く西牟田。フットワーク軽く物腰の柔らかい営業の川島。ワインの知識はソムリエ級。

日に日に春を思わせる陽気になってきましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？東京ショールームは、港区南青山、東京メトロ千代田線乃木坂駅のすぐ近くにあります。乃木坂駅は、乃木将軍ゆかりの乃木神社、旧乃木邸があり、春には境内の桜が満開になりとてもきれいです。有名な青山霊園、六本木ヒルズも徒歩圏内。ビル群に囲まれていながら小さな公園が点在する南青山にショールームがあります。東京ショールームへは、乃木坂駅3番出口を出てTOTO、SANYOの並びをほんの少し北へ歩いて、道路から細い路地に入った所にある喫茶店(カフェドラベ)が目印になります。

乃木坂駅を初めて訪れた方には、カフェドラベは少し探しくい場所がありますが、派手さのない趣のある雰囲気があり、たびたび雑誌の撮影等で使われているよう

です。カフェドラベの横を通って、ビルの中庭へ、そこで少し斜め上を見上げると綺麗なエナメルレッドのコンコード薪ストーブが窓越しに見えます。そこが東京ショールームです。実際に薪ストーブを焚く事は場所柄難しいので薪ストーブの展示のみになりますが、薪ストーブ本体を実際にご覧いただく事ができます。また、ストーブアクセサリー類の販売も行なっています。今後は更にアクセサリー類の展示や在庫を充実させていく予定です。お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。リゾート地や東京都内、東京近郊の薪ストーブや薪暖炉の設置に関する御相談や御提案、薪ストーブのメンテナンス等も承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。皆さまの薪ストーブライフのお手伝いをさせていただきます！
東京営業所

